

表彰受賞者紹介

日本テニス協会功労賞

松内 信子



この度、千葉県テニス協会から推薦をいただき日本テニス協会功労賞を受賞いたしました。テニスを通じて出会った方々のご支援、また家族の応援のお陰と感謝の気持ちで一杯です。テニスを始めて40年近く、こんなに長くテニスに関わるとは思ってもいませんでした。3人目を出産した後のダイエットがテニスを始めた動機でした。最初は団地のサークルに入りました。その後、千葉市のユニテニスクラブに入会し充実したテニスライフを過ごしていたのですが、残念ながら閉鎖されることとなり、エーステニスプラザ稲毛へ入会することにしたのです。今振り返るとこのクラブの時間が一番よく練習した時期のように思います。朝日レディース(現全国レディース)の出場もこの時です。私に様々な出会いや経験を与えてくれたテニスへ少しでもご恩返しと思い、女子連の仕事を引き受けてまいりました。いつの間にかテニス抜きの生活は考えられなくなりました。今後とも健康に気を付けながらいつまでもテニスに関わっていきたいと思っています。

千葉県体育協会功労章

大石 輝彰

先輩から受け継ぎ、千葉県のジュニアテニスのトーナメント運営に携わるようになり、数十年が経ちました。テニスのトーナメントは、日程、会場や天候その他の不測の事態など、運営に当って様々な事柄が起こります。とりあえずは大きな問題もなく進んできておりますが、まず、選手(およびご父兄)のご協力にこの場を借りまして感謝を申し上げます。いつもありがとうございます。選手の皆様には、お互いを尊重しながら、目先の結果やランキングなどに惑わされず、練習や試合を通して、様々な経験をし、多くのことを体得していただきたいと思います。これからも運営に関しては委員会や審判の皆様、大会のスタッフなどと協力しながら、できる限り選手の立場に立った運営を心掛けていくつもりです。あと、会社の理解や、普段から負担をかけている仕事仲間にもお礼を申し上げます。そして、家内、家族にも、いつもありがとうございます。

千葉県体育協会功労章

原 良彦

平成30年10月26日、千葉県総合センターで、これまで多年にわたり千葉県のスポーツ振興に貢献した、競技団体、地域団体、優秀選手、優秀団体、奨励選手、奨励団体に対して表彰が行われた。私は千葉市体育協会からの推薦で今回の受賞になった。例えば、地域のテニスクラブ創設に始まり、千葉市テニス協会理事、理事長、会長。また、ここ数年は千葉県テニス協会の常務理事、副理事長も兼ね、千葉に居住を移してから43年間、ずーとずっとテニスに接した感がある。この事は、一緒に行動をしてくれたテニス仲間、指導をしていただいた先輩諸氏、テニス協会理事の方々の援助と協力の賜物と心から感謝申し上げます。多分、これからもテニスに関わっていく事でしょう。ありがとう。



大石氏

原氏